

親子で学んで楽しめる！子供の安全に配慮した商品見本市！



# セーフティグッズフェア

with サイエンスアゴラ 2016

開催日：2016年11月4日(金)・5日(土)・6日(日)

会場：東京都立産業技術研究センター 1F・3F

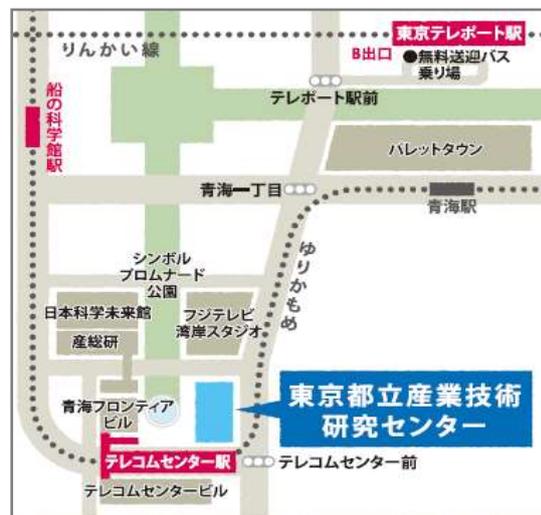
東京都、NPOキッズデザイン協議会、都立産業技術研究センター、産業技術総合研究所は、日常生活における子供の事故が絶えないことから、安全に配慮した商品のPR・普及を目的とし、「セーフティグッズフェア with サイエンスアゴラ2016」をお台場・都立産業技術研究センターにて開催します。

本フェアは、子供の事故防止の視点でデザインされた安全・安心な商品を、直接手に取って実感できる体験型の商品見本市で、2014年から開催され、今年で3回目となります。キッズデザイン協議会が主催するキッズデザイン賞の受賞作品を中心に、約100点の作品を具体的な日常生活の中での利用シーンごとに分かりやすく展示します。作品展示の他にも、製造、開発者向けのセミナーや親子で楽しみながら生活の安全について学べるワークショップ、小さなお子様も楽しめる体験コーナーなども実施します。

消費者の主体的な商品選択や購入を促進するとともに、より安全な商品開発や製造・販売を積極的に推進することで、子供の事故防止を図り、安全・安心な商品市場の実現を目指します。

## 【実施概要】 セーフティグッズフェア with サイエンスアゴラ 2016

- 日時：2016年11月4日(金)・5日(土)・6日(日)  
10時～17時  
(初日14時開始／最終日16時終了)
- 会場：東京都立産業技術研究センター 1F・3F
- 主催：東京都  
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター  
特定非営利活動法人キッズデザイン協議会  
国立研究開発法人産業技術総合研究所
- 後援：国立研究開発法人科学技術振興機構
- 入場料：無料



### 「サイエンスアゴラ2016」も同時開催

※入場無料（一部、有料ブースあり）

サイエンスアゴラは、あらゆる人に開かれた科学と社会をつなぐ広場の総称です。「つくろう、科学とともにある社会」のビジョンのもと、トップ科学者との対話や市民参加の科学討論、子ども向けの理科実験など、たくさんの企画が集まります。

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構 会場：日本科学未来館、東京都立産業技術研究センターほか



<本資料に関するお問い合わせ先>

「セーフティグッズフェア with サイエンスアゴラ2016」PR事務局（カーツメディアワークス内）

担当：澤田・田口

Tel:03-6427-1627/Fax:03-6730-9713 / E-mail: info@kartz.co.jp

**キッズデザイン賞\***  
**受賞作品 展示**

**子供の安全・安心に配慮された受賞作品を約100点展示**

子供の安全・安心を考慮してデザイン開発された商品を、生活シーンごとに分かりやすく展示します。実際にお手に取っていただき、その安全性を実感していただけます。展示作品の一部は会場内でも販売します。

<展示作品例>



**転倒流水防止構造つき  
蒸気レス電気ケトルPCJ-A型**  
「やけど」の防止の安全設計。



**毛糸ミシンHug**  
針が子供の指に触れない  
透明ガード付き。



**Peach Kids (ピーチキッズ)**  
日本の子供の頭の形状に  
フィットするデザインで  
安全性アップ。

**D-bike mini**  
前輪が2輪の三輪車。  
倒れにくく、1歳から遊べる。



★都内の中小企業を対象とした審査料補助制度により  
キッズデザイン賞を受賞した作品も展示します。



**join(ジョイン)**  
赤ちゃんの転落・落下防止の工夫がある  
抱っこひも。

\***キッズデザイン賞**：2007年からキッズデザイン協議会が実施している顕彰制度。「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つの視点で評価。今年で10回目の開催となり、累計の応募作品数は2,000点を超え、注目されています。

**ワークショップ**

暮らしの安全を学ぶワークショップを開催します。ワークショップを通して子供たちが自ら危険を回避できる力を身につけます。小学生の親子を対象としたプログラムです。

(詳細は添付資料参照)



(写真は昨年のももの)

**企業・一般向け  
セミナー**

安全に配慮した製品・商品開発に役立つ企業セミナーと、専門家・研究者と共に安全を考える一般向けセミナーを開催します。

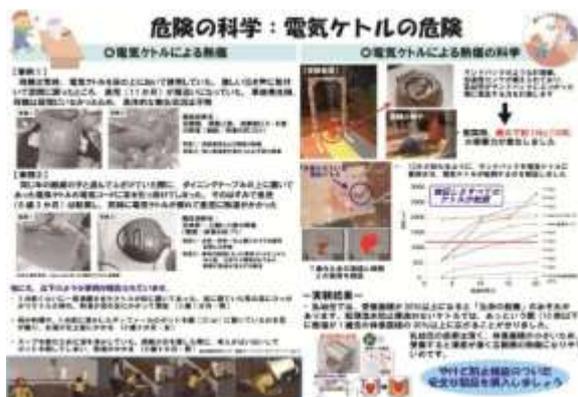
(詳細は添付資料参照)



(写真は昨年のももの)

**パネル展示**

日常生活で起こりうる子供の事故事例の調査研究をパネルで紹介します。



※産業技術総合研究所 研究データ (写真は一例)

**体験コーナー**

安全に配慮された作品を体験できます。小さなお子様も体験できます。



(写真は一例)

## ワークショップ

### 親子で楽しめる安全ワークショップ

#### 「手作りLEDネックライト教室」

豆電球とLEDの勉強をしながら、世界でたった一つの「オリジナルLEDネックライト」を作りましょう。

パナソニック株式会社



#### 「ナイフ1本で箸や笛を作ろう！」

ナイフを使って「安全」を理解するワークショップ。親子で楽しく箸や笛を作ってみよう！

ビクトリックス・ジャパン株式会社 株式会社学研ホールディングス



#### 「セーフキッズになろう！身近にひそむ危険の科学」

部屋の中が描かれた日常生活のイラストを見て、親子一緒に危険発見し、解決策を考え予防知識を身につけましょう。

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 特別研究員 大野美喜子



## 企業・一般向けセミナー

### 企業向け「商品づくりセミナー」

#### 「子ども向けセーフティグッズ市場へ向けた製品開発、販促戦略」

なかなか直接の対談は難しい、商品の作り手と研究者をつなぐセミナーを実現。昨年と今年のキッズデザインアワードにおいて賞を獲得した2人の代表者に加え、子供を取り巻く危険に関して研究をされている博士(工学)から、今後のビジネスのポイントを紹介します。

#### 【登壇者】

- ・株式会社ダイナマークス 代表取締役 佐々木幸一氏（第9回キッズデザイン賞審査員長特別賞受賞）
- ・地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター  
開発本部 開発第三部デザイン技術グループ 主任研究員 薬師寺千尋氏
- ・産業技術総合研究所 人間情報研究部門 デジタルヒューマン研究グループ 北村光司氏
- ・株式会社アボード 代表取締役 吉田剛氏

#### 【ファシリテーター】

- ・キッズデザイン協議会 理事 高橋義則氏



### 一般向け「安全を考えるセミナー」

#### 「こどもの遊びあるある投票」

登る！飛ぶ！隠れる…。「こどもの遊び“あるある”投票」で子供の行動特性について一緒に考えてみませんか？

キッズデザイン協議会 子どもOS研究会



#### 「自転車サイエンス：知ればもっと楽しく乗れる！」

自転車実験装置を使って安全な乗り方を学習。ブレーキ体験による危険認知とヘルメットの必要性を学びましょう。

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 特別研究員 大野美喜子

